



報道関係各位

2013年9月9日

オフィシャルオンラインショップ「**タカラトミーモール**」 リニューアルオープン第1弾！

大河ドラマとの初コラボレーション！着せ替え人形「**リカちゃん 八重の桜バージョン**」
パッケージアートの複製原画「**トランスフォーマー マスターアートコレクション**」

9月10日(火)予約開始のご案内

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー(代表取締役社長:富山幹太郎/所在地:東京都葛飾区)は、NHK 大河ドラマ「八重の桜」(※1)に登場するヒロインの凛々しい姿をモチーフにした着せ替え人形「**リカちゃん 八重の桜バージョン**」(希望小売価格:3,990円/税込 発売数量:1,000体限定)と、来年誕生30周年を迎える「トランスフォーマー」のパッケージアートの複製原画「トランスフォーマー マスターアートコレクション 第1弾『戦え!超ロボット生命体 トランスフォーマー コンボイ(1985年)』」(希望小売価格:31,500円/税込 発売数量:100点限定)の予約受付を、2013年9月10日(火)から、オンラインショップ「タカラトミーモール」<http://takaratomymall.jp>にて開始いたします。

「タカラトミーモール」は、2013年4月1日に新たに誕生したタカラトミーのオフィシャルオンラインショップです。機能の拡大や操作性を改善して9月10日(火)13:00からリニューアルオープンいたします。今回の2商品は、リニューアルオープン第1弾として発売いたします。

「タカラトミーモール」は、今後も多様化するお客様のニーズに合わせて、ここでしか手に入らないオリジナル商品の企画や、タカラトミーグループ商品の魅力を最大限に引き出すセット提案など、メーカーならではのオンラインショップとしてご支持いただける店舗を目指してまいります。

「リカちゃん 八重の桜バージョン」

NHK 大河ドラマ「八重の桜」のポスターにおける、主人公「八重」の印象的な姿をもとにデザインしています。黒髪で髪をひとつに結んだ「リカちゃん」が、袴に胸当て、腕には防具を装着し、その上から鮮やかなピンク地に桜模様の描かれた着物を羽織っています。足元は足袋に草履を履いています。より世界観を演出するために紙小物(刀、銃、「竹の掟(じゅうのおきて)」)がセットになっています。

NHK 大河ドラマ「八重の桜」は、福島県会津出身で、戊辰戦争では女性ながらも銃を持って戦い「幕末のジャンヌダルク」、維新後は「ハンサムウーマン」と称され時代をリードした女性、新島八重(にいじま やえ)の生涯を描いています。

本商品は、「生涯自分の可能性に挑み続け、すべての人の幸福を願った」というヒロイン像への敬意を込めて、もともと福島県とつながりの深い「リカちゃん」(※2)が、福島的女性をはじめ、日本の女性たちにエールを送る商品として企画されました。



「トランスフォーマー マスターアートコレクション」

「トランスフォーマー マスターアートコレクション」は、変形ロボット玩具「トランスフォーマー」シリーズ(※1)のパッケージアート作品です。玩具パッケージに描かれたイラストの原画を、ジークレープリント(※2)により精密に再現しています。

シリーズ第1弾の「戦え！超ロボット生命体 トランスフォーマー コンボイ(1985年)」(価格31,500円/税込)は、「タカラトミーモール」にて100点限定で発売いたします。1枚ずつ額装を施し、作品を手がけたイラストレーター上田信(うへだしん)氏(※3)の直筆サインとエディションナンバーが入っています。



「トランスフォーマー マスターアートコレクション」
「戦え！超ロボット生命体 トランスフォーマー コンボイ(1985年)」

本商品の元となっているのは、1985年に発売された「サイバトロン総司令官コンボイ」(※4)の玩具パッケージ用に描かれた一枚です。海外版とは違い、日本での導入にあたってタカラトミー(当時:タカラ)が新規に手配したもので、イラストレーターの上田信氏が手がけています。この作品は、その後の多くのアートワーク/パッケージに活用されるなど、トランスフォーマーの最も代表的なアートワークとなっています。今回アート作品として蘇らせるにあたり、ジークレープリント技術を採用しました。それにより、原画だけがもつ質感である下書きや、修正点など、製作過程の「跡」のほか、複雑な「色の混ざり」や「筆のタッチ」「明度・彩度の高い色彩」までもが再現されています。右手に持っている銃の銃身は玩具に合わせる形で短くなるよう書き直されており、本複製原画ではその形跡も再現されています。上田氏の当時の試行錯誤の跡が感じられる作品です。

本商品は、幼少期にトランスフォーマーの玩具で遊んでいた経験を持つ「トランスフォーマー世代」が、大人になった今も、トランスフォーマーの世界を楽しめるように企画しました。

当時の「おもちゃ箱」に描かれていた懐かしのイラストを、上質なアート作品にすることで、ライフスタイルに合わせたインテリアとしても楽しんでいただけます。



原画の下書きまでも忠実に再現

Shin.ueda

上田氏の直筆サイン入り

※1 「トランスフォーマー」について

【公式サイト】<http://tf.takaratomy.co.jp/toy/>

株式会社タカラトミー(当時:株式会社タカラ)が作り出した“日本の玩具発”コンテンツで、「Robots in disguise」=『ロボットが身の回りにある、ありとあらゆる物体に自由自在に変形し、潜んでいる』という唯一無二のコンセプトや、自由自在に変形することができる超ロボット生命体が宇宙を舞台に戦う壮大なストーリーと共に展開しています。1984年にアメリカで玩具発売後、アニメやコミックが大ヒットし、1985年に日本でも玩具販売とアニメがスタート。現在では世界130以上の国と地域で5億個以上の販売実績を持つ、世界中で大人気のキャラクターとなっています。2007年、スティーブン・スピルバーグとマイケル・ベイによりハリウッドで実写映画化され世界中で大ヒット、誕生30周年を迎える来年2014年には、第4作目の公開が予定されています。

※2 ジークレープリントについて

最新のコンピュータ技術を使った原画を極めて精密に複製できる版画技法。

※3 上田 信(うへだ しん)氏について

1949年(昭和24年)青森県蓬田村生まれ。小松崎茂の最後の内弟子として5年間作画を学び、その後、モデルガンメーカーMGC 宣伝部に就職、2年後にイラストレーターとして独立しました。主にミリタリー関連を中心に作画活動を行い、メーカーやジャンルを問わず多くのパッケージアートを描いています。「超ロボット生命体トランスフォーマー」の日本展開を機に、1985年に「総司令官コンボイ」のボックスアートを手掛け、その後も、第2期キービジュアルやスクランブルシティのキービジュアルなど、多くのトランスフォーマーキャラクターを描いています。上田氏の描く戦闘シーンや武器の緻密な描写には定評があり、現在も雑誌の挿絵や商品パッケージのイラストを数多く手掛けています。その技法は多岐にわたり、小松崎様式を受け継ぐ絵物語からエアブラシを用いた精密画、子ども向けイラスト、線描による漫画など多彩な作品群を世に発表しています。

※4 1985年に発売された

「サイバトロン総司令官コンボイ」商品パッケージ



「サイバトロン総司令官コンボイ」は、1985年放送のアニメ「戦え！超ロボット生命体 トランスフォーマー」を代表するキャラクターです。



商品概要

商品名	「トランスフォーマー マスターアートコレクション 第1弾 『戦え！超ロボット生命体 トランスフォーマー コンボイ(1985年)』」
価格	31,500円/税込(税別30,000円、税5%)
商品内容	額装済み複製原画
予約開始	タカラトミーモールにて 2013年9月10日(火)13時～
予約受付終了	タカラトミーモールにて 2013年10月10日(木)13時
商品発送	2013年11月下旬予定
額装サイズ	W 530mm×H 450mm
額装仕様	木製黒フレーム額装
対象年齢	15歳以上
著作権表記	© TOMY
販売数量	100点限定

※本商品は「タカラトミーモール」限定アイテムです。イベント会場や企画展などで販売する場合もございます。

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報部 TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380

<読者から商品に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー お客様相談室 TEL: 0570-04-1031(ナビダイヤル)

※IP 電話・一部携帯電話、PHS 及び海外からのお電話は03-5650-1031をご利用ください。